

第2回 あなたの近くにもイノシシが!? 潜み場所が拡大中

農研機構 畜産研究部門 動物行動管理研究領域 堂山宗一郎氏

無骨で怖そうな見た目のイノシシですが、実は非常に臆病な性格で警戒心も強い動物です。シカやクマと比べても、はるかに警戒心が強いと感じます。臆病で怖がりのイノシシが、なぜ人間が活動する田畑へ出没するようになったのでしょうか？

1番の原因は、イノシシが安全と感じ、落ち着ける場所が増えてきたことです。イノシシが落ち着いて行動できる場所は「体を隠せる場所」です。草丈の高いヤブになった場所は、イノシシが体を隠せる絶好の潜み場所となります。そして近年は、耕作放棄地に草が生い茂り、イノシシの隠れ場所がさらに拡大しています。

ヤブから草丈の低い開けた場所へ出てくるイノシシを調べたことがあります。多くのイノシシがヤブと開けた場所との境界で立ち止まり、尻尾を立てる警戒行動をとりながら周囲を見回して安全確認をするという行動を見せました。その後も開けた場所へはあまり出ず、ヤブとの境界付近で活動

していました。イノシシにとって開けた場所での活動は、とても苦手なことなのです。田畑の周りにイノシシの潜める場所があれば、イノシシをどんどん引き寄せることになり、せっかく設置した電気柵も効果が薄くなってしまいます。まずは、皆さんの田畑周辺にイノシシが隠れていそうなヤブがないかチェックしてください。もしそのようなヤブがあれば、少しキレイにしてみませんか。それだけでもイノシシの行動を変えることができ、被害を減らすことに繋がります。

